

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO



創 立：1980年(昭和55年)1月10日
 会 長：泉 憲一
 幹 事：亀井 直人
 クラブ委員長：山回 哲司
 例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
 会 場：ヒルトン名古屋

事 務 局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
 T E L：052-211-3803
 F A X：052-211-2623
 M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1618回例会

～職業奉仕月間・米山月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2013年10月10日(木) 晴 第14回 ランチコンサート
 ～オーボエとピアノの音色～

司 会：田中宏会場委員
 斉 唱：「我等の生業」
 ゲ ス ト：セントラル愛知交響楽団 オーボエ奏者
 安原太武郎さん

ビ ジ タ ー：2014～15年度地区大会実行委員長 杉浦三郎さん
 2014～15年度地区大会幹事 榊原正次さん
 2014～15年度半田RC会長 青井雅純さん
 2014～15年度半田RC幹事 榊原明美さん

会長挨拶

泉憲一 会長

先週お話ししました東海クラシックを無事終了することができました。私をご紹介したアクシネット社の御曹司、ピーター・ユーラインの最終結果は1アンダーでベスト10内に入りました。時差ボケの中、よく頑張ったと思います。三好CC所属プロの上井邦浩は最終日にベストスコア66を出し単独4位でしたので、一生懸命頑張ったのだなと思いました。最終的には3人のプレーオフになり、片山晋呉が永久シードの貫禄を見せ、7アンダーで優勝するなど、非常に盛り上がった大会になりました。これも皆さんのご協力のお陰と感謝しております。



さて今日は、世界最強のプロゴルファー、賞金王であり、ワールドランキング1位のタイガー・ウッズの話をする。彼は、「たとえ負けていても、自分は絶対勝てるんだと、いつも信じてプレーをする事、そして、どんな時でも全力で力を出し切るプレーをする事。」と言っています。彼の根底にある信条です。自分を叱咤激励する勝負に徹した言葉だと思います。ゴルフ競技にかかわる者として、強く感銘を受けた言葉であります。只、今日は、彼の生い立ちやスイング理論の話はやめて、彼が賞金王としていくら稼いだか？年収の桁違いのすごさを中心にお話しさせていただきます。

アメリカの経済誌・フォーブスが発表した2012年6月～2013年5月までの「スポーツ選手長者番付2013年版」によりますと、ナンバーワンは、タイガー・ウッズでおよそ7810万ドル、1ドル100円で計算したとして、約78億1000万円となっています。ウッズの主な収入源は、賞金が1300万ドル、ナイキの契約料が2000万ドル、その他ドバイや中国など海外試合の出場料の合計が1000万ドル、そしてコース設計料、CM契約料、などの収入3510万ドルを加えると7810万ドルになるそうです。皆さんもご存じの不倫スキャンダルですが、あれは2009年のことです。ウッズは不倫の清算に5000万ドルを失ったといわれていますが、彼にとってはさほどのことではなく、痛くも痒くもない話だと言われています。

やはり、タイガーはツアーで勝ってこそタイガーで、場外でのOBショットはやはり精神的にこたえたでしょう。不倫の前の年には膝を痛めて8ヶ月間、ほとんど1シーズン試合から遠ざかり、まさにここ2、3年は手負いのタイガーで、これではファンから見放されていくのではないかと、心配されました。

しかし、さすがにタイガーで前年のマネーランキングは3位、ボクシングのフロイド・メイウェザー(米国)が1位につきましたが、昨年から今年にかけてのタイガーは再び輝きを取り戻しています。堂々たるマ

ネーランキング・ナンバーワンについています。

今期5勝11度目の賞金王に輝いており、通算79勝、最多記録サムスニートの82勝にあと3勝と迫っています。ゴルファーだけで見ますと、タイガーの次の高所得者はフィル・ミケルソンで4870万ドル、ランキング7位ですから、まさにぶっちぎりの首位です。

ちなみにタイガーに次ぐマネーランキング2位は、テニス選手のロジャー・フェデラー(スイス)です。彼は7150万ドルでした。日本人のスポーツ選手を調べますと、やはり野球のイチロー選手が日本人でトップですが、彼の場合は77位、1950万ドル、19億5000万円です。イチローは、日本の武士道を地で行くようにストイックな野球道がたまらない魅力となっていますが、それに比べて、ウッズは人種差別にあたり、実母との確執に悩んだり、絶頂期には尊敬する父の死に直面したり、膝の故障があったり、さらに女性スキャンダルで離婚したり、ファンの間からは再起不能とまで噂されるなど私生活は波乱万丈です。それでも負けずに再び世界の頂点に君臨する実力には、まさに天才ゴルファーの称号に値します。しかも今年になって五輪の金メダリストであるスキー選手・リンゼイ・ボンさん(28歳)との交際宣言をフェイスブックで発表しています。「英雄色を好む」という言葉がありますが、ウッズはやっぱり好色人種なんですね。ツアーに勝つことが良薬と見えて、再び私生活も活発になってきたようです。

幹事報告

亀井直人 幹事

・10月17日(木) 愛知県陶磁美術館にて職場例会を行います。バスの方は 11:20 にヒルトン名古屋ロビーに集合、直接行く方は 12:20 に愛知県陶磁美術館内レストラン「とうじ」に集合して下さい。

出席報告

広瀬弘幸 出席委員

会員63名 出席40名 (出席計算人数47名)

出席率 87.0% 10月 3日は補填により 94.3%

ニコボックス

広瀬弘幸 ニコボックス委員

・次年度地区大会のご挨拶にお邪魔しました。大会実行委員長 杉浦三郎、大会幹事 榊原正次、次年度会長 青井雅純、幹事 榊原明美です。よろしく願い致します。

青井 雅純さんはじめ半田RC参加会員一同

・杉浦地区大会実行委員長はじめ、半田RCのみなさん、ようこそ。

近藤 雄亮さん

・半田RCの方々、ようこそ。 森 恒夫さん

・半田RCの皆様をお迎えして。 長坂 邦雄さん

・先週、東海クラシックが無事終了しました。明日4RCゴルフ会に出場するみなさん、頑張って下さい。 泉 憲一さん

・先月は家内の誕生日にステキなお花をありがとうございました。

稲垣 豊さん

・ご心配頂いている椎間板ヘルニアが大分良くなって来ました。左足のシビレは少し残っておりますがポチポチゴルフも始めたいと思っております。またよろしくお付き合い下さい。 野崎 洋二さん

・本日、弊社で資格取得の受験に合格したとの報告がありました。合格おめでとう。 田中 宏さん

・先日は、私の入会歓迎会に貴重な時間を使って頂きまして、皆さん本当に有難う御座いました。 酒井 俊光さん

- ・酒井さんにお世話になりました。 **亀井 直人さん**
- ・酒井さん、かえってお世話になりました。山田愛子さん、演奏楽しみにしています。 **佐治 寛行さん**
- ・堀さん、仕事でお世話になります。内田さん、ミラクルクラブありがとうございました。 **関谷 俊征さん**
- ・関谷さん、昨日はお世話になりました。 **堀 慎治さん**
- ・関谷さん、お世話になりました。 **内田 久利さん**
- ・関谷さん、昨日はお世話になりました。堀さん、さすがです。 **鈴木 淑久さん**

▶ マルティプルポールハリスフェロー表彰

近藤雄亮さんがマルティプルポールハリスフェローとなり、泉会長より襟ピンが贈呈されました。



▶ 2014～15年度 地区大会実行委員長 杉浦三郎さん挨拶

皆さん、こんにちは。私は次年度ガバナーより地区大会の実行委員長という大役を仰せつかりました、杉浦三郎と申します。地区大会の幹事、当クラブ会長、幹事と共に邪魔しました。すでに次年度のガバナー、地区幹事には度々半田までお越し頂き、色々ご指導頂いております。地区大会を肅々と行いたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。



少し南尾張分区のことをお話します。南尾張分区は知多半島の中の7クラブ、総人数250名ほどの小さな分区です。ここ西名古屋分区は13クラブ、1150名程なので、南尾張分区は約4分の1ということになります。前年度、私は南尾張分区のガバナー補佐という大役を受け、そして地区大会幹事の榊原正治君もクラブの会長でした。前年度の千田ガバナー、柳沢幹事に8分区ありますがこれは順番なのだと言われました。これからも長いお付き合いとなりますが南尾張分区、半田RCで力を合わせて頑張ってもらいますのでよろしくお願ひいたします。簡単ですが、挨拶に代えさせていただきます。

▶ ランチコンサート ～オーボエとピアノの音色～

挨拶：事務局員 山田愛子さん

皆様こんにちは。本年度も例会で演奏をさせて頂き、ありがとうございます。今日は、オーボエとピアノの音色をお楽しみ頂きたいと思ひます。オーボエという楽器は、前回のチェロよりも目にする機会がもしかしたら少なく、初めてご覧になる方もいらっしゃるかもしれませんが、私は個人的にオーボエの音色がとても好きなので、皆様にも楽しんで頂けると嬉しく思ひます。今回は映画音楽などを中心に聴き馴染みのある曲を沢山ご用意致しました。ではまず、『美女と野獣』をお届けいたします。宜しくお願いします。



～演奏～『美女と野獣』

挨拶：セントラル愛知交響楽団オーボエ奏者 安原太武郎さん

改めてこんにちは。オーボエの安原太武郎と申します。よろしくお願ひ致します。

オーボエという楽器、名前は知っていても生で見ると初めてという方の方が恐らく多いのではないかと思います。よくクラリネットと間違えられますが大きく違う点はリードの部分です。リードは葦で作られておりクラリネットはシングルリード、そしてオーボエはダブルリードとなっています。同属にファゴットという低音楽器もありますが、リードとリードの間に息を入れ、リードが振動して音が出るというしくみになっています。シングルに対して二枚のリードなのでダ

ブルリードという扱いです。

私はオーケストラで活動しており、このようにソロの機会をいただくことは本当に珍しいことです。オーケストラではオーボエがだいたい真ん中に位置します。指揮者の正面が弦楽器、その後ろに木管楽器、その後ろに金管楽器、そして一番後ろが打楽器と後ろになるほど音が大きくなります。最初にチューニングという作業がありその音を最初に出すのがオーボエです。この理由には色々な説がありますがオーボエが真ん中にある楽器なので音が皆に聞こえるということ、音程がずれにくいということがよく言われております。音程がずれにくいことは逆に言うと音程が間違っていると全てがずれしてしまうという悲惨な事態にもなり得ますので、チューニングに関しては皆さん神経を使っています。続きまして、ニュー・シネマ・パラダイスという映画の中から「愛のテーマ」を聴いてください。



～演奏～『ニュー・シネマ・パラダイス～愛のテーマ～』

次は映画「慕情(Love Is a Many-Splendored Thing)」の主題歌をピアノソロでお届けします。

～演奏～(ピアノ独奏)『慕情(Love Is a Many-Splendored Thing)』主題歌

ピアノの独奏に続き、次はオーボエの独奏です。今回引っ張りだしてきましたのはテレマンの「12の幻想曲」の中の一曲です。この曲はフルートでも演奏されることがありますが今日はオーボエで演奏させていただきます。テレマンはバッハと同じバロック時代の作曲家です。一曲の中で2部構成になっており、終わりのように終わりでない箇所があります。本当に終わるときには「終わり」の空気を出そうと思っておりますので、もし拍手をいただけるのであればその時よろしくお願ひ致します。

～演奏～(オーボエ独奏)無伴奏オーボエのための12の幻想曲より第1曲イ短調/テレマン

ありがとうございました。次の曲が最後です。山田耕筰の「この道」をオーボエで演奏するとこのようになります。私が個人的にとっても好きで、聴いても吹いても色々なことを思い出す曲です。それを皆様にも感じていただけたらと思います。

～演奏～『この道』/山田耕筰

～演奏～『風笛～あすかのテーマ～』/大島ミチル



▶ 例会のご案内

■今週の行事 10月17日(木) 職場例会

場 所：愛知県陶磁美術館

■次週の卓話 10月24日(木)

卓話講師：豊田合成(株)総務部・総務広報室

グループリーダー 林宏明さん

内 容：どんぐりの発芽管理と苗の育て方

■次々週卓話 10月31日(木)

卓話会員：酒井俊光さん

内 容：新入会員イニシエーションスピーチ